

シングルワンホール切替シャワー混合栓

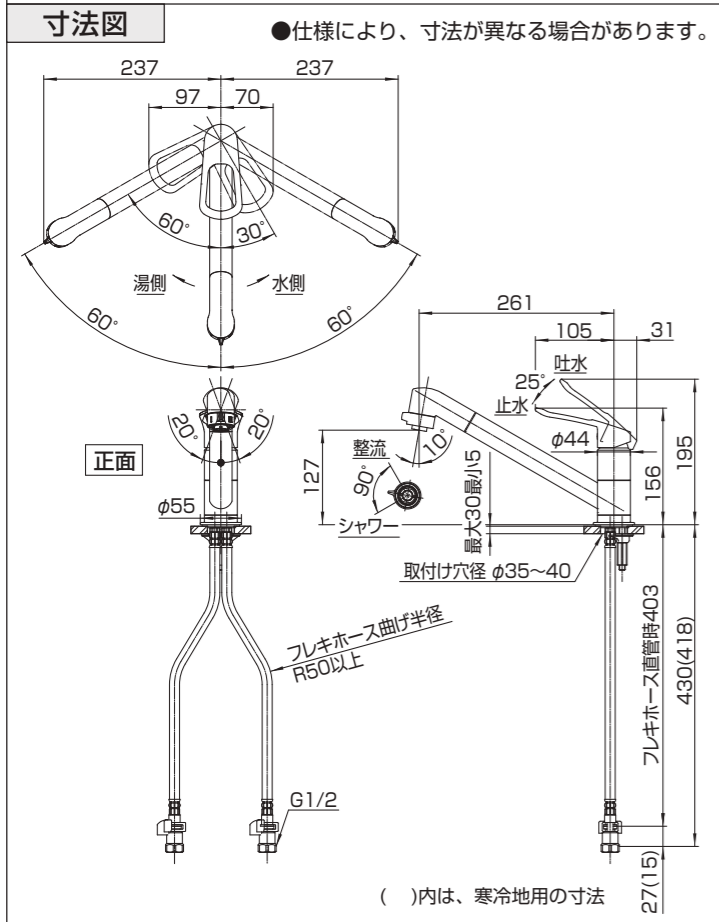
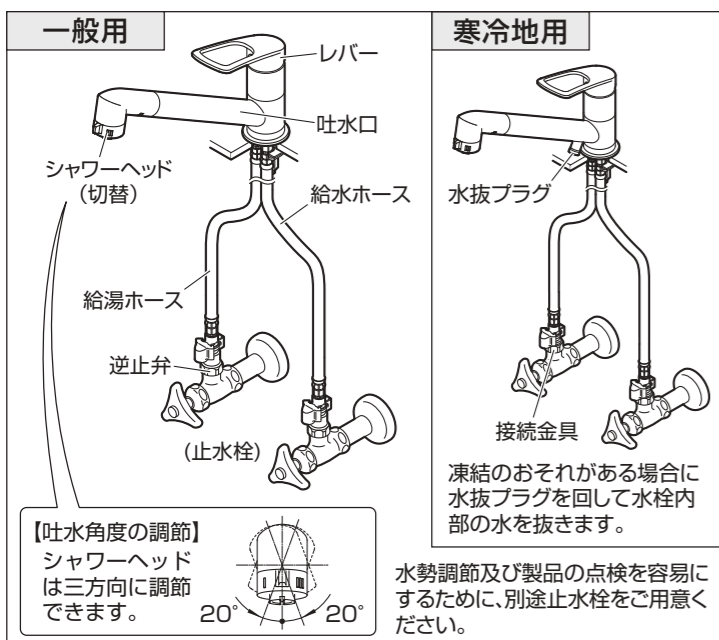
..... K8711MEJV-13
(寒冷地用 K8711MEJK-13)

施工説明書

- 施工の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工後、保証書に貴店名ならびにお取り付け年月日をご記入のうえ、この説明書をお客様へお渡しください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

本製品について 各部の名称・寸法図

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

- 警告** 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ 「注意しない!」(上記の「警告」・「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- 🚫 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- 🔧 「分解してはいけません!」
- 👉 「指示通りにしない!」(一般的な行動指示記号です。)

警告

- 🚫 修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 同梱の部品以外は使用しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 湯水を逆に配管しないでください。正常に作動しないため、やけどをする事があります。
- 🚫 給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 🚫 (寒冷地用の場合) 水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意

- 🚫 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- ❗ (寒冷地用の場合) 凍結が予想される場所でご使用になる場合は「寒冷地用の水抜方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。部品が破損し、水漏れて家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

施工について 適切な使用条件

〔水圧について〕

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

〔給湯機について〕

使用最高温度	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。
- 本製品は、給湯が止まった状態でレバーを湯側で上げていると少量の水が出ますが、これは器具の破損防止のためであり、異常ではありません。

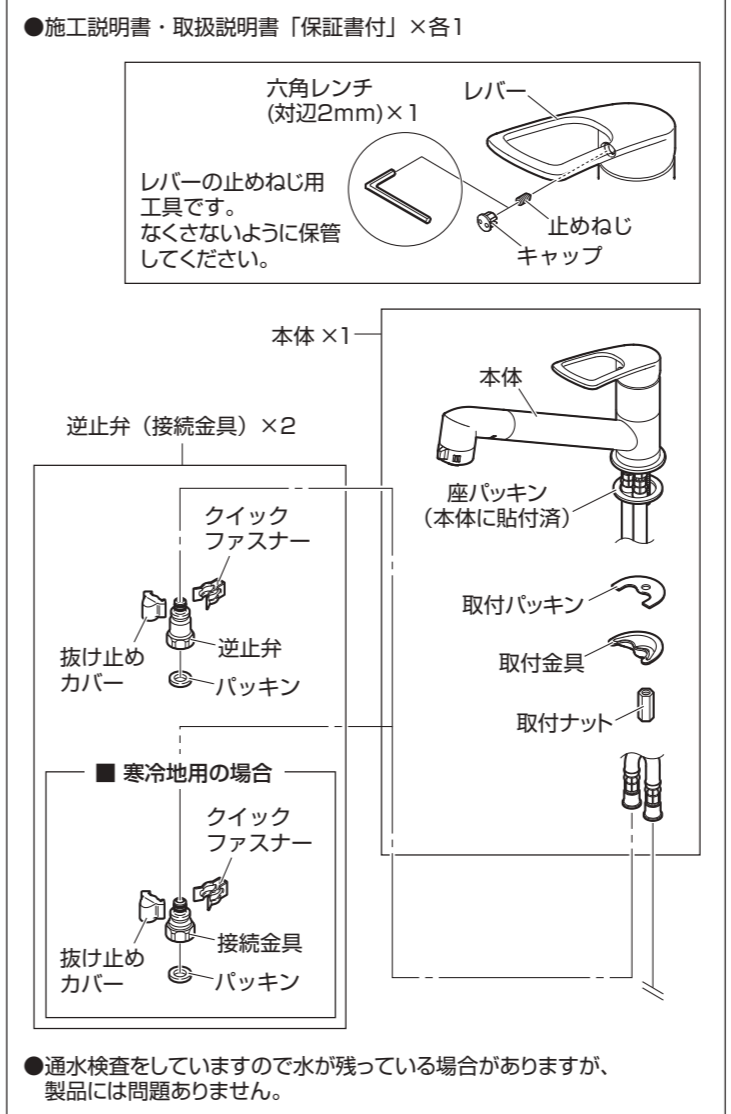
〔水質・用途について〕

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

施工について 施工前のご注意

- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付後の保守点検のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。
- 止水栓は、ストレーナ付をおすすめします。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。
- 配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

施工について 梱包明細

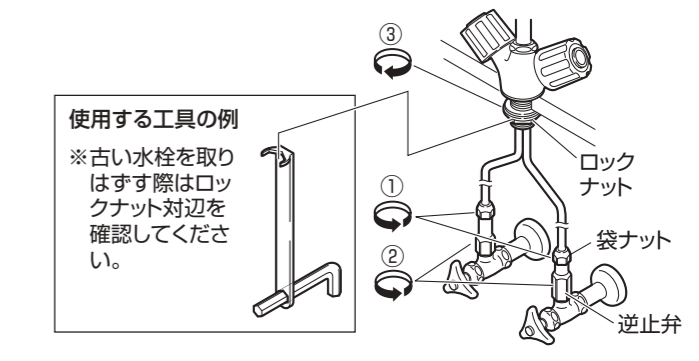
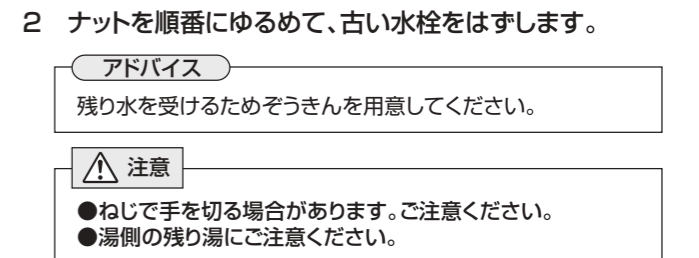
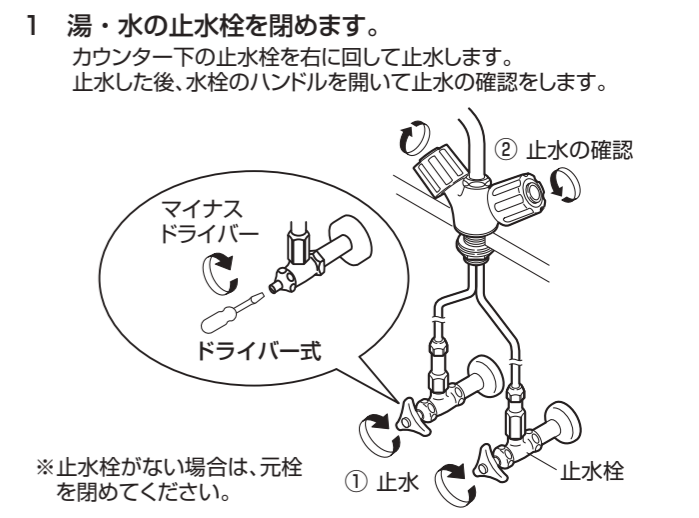


施工について 施工手順

主な工具類

- ナット締付工具: 水栓取付足のロックナットを回す時に必要です。
- 古い水栓を取りはずす場合: 使用する工具の例 ※古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。
- 本製品を取付ける場合: 取付ナット 対辺13mm ナット締付工具 SANEI品番: R356(別売) (ナット締付工具)
- スパナ・モンキーレンチなど: 水栓のナットが回せる工具。
- 使い古しのハブラシなど: 取付穴周囲などの掃除ができるもの。
- 手袋: ケガ防止のために着用してください。
- タオルなど: ケガ防止や水栓保護のために使用します。
- ぞうきんなど: 配管中の残り水を拭くのに使用します。
- マイナスドライバー: 止水栓がドライバー式の場合に必要な工具

A 古い水栓の取りはずし ※新設の場合は裏面Bに進んでください。



B 新しい水栓の取付け

3 配管内の掃除をします。

注意

配管内のシールテープくずやゴミをきれいに取除き、必ず通水して配管内のゴミを完全に洗い流してください。

(止水栓の開閉は手順1を参照してください。)

水栓金具内にゴミなどが混入すると止水不良や水栓の故障の原因となり、

この場合には有償修理となります。

4 新しい水栓を取付けます。

(1) カウンター穴の寸法の確認し、本体を入れてください。

※ 本体を入れる前に、本体から取付ナット・取付金具・取付パッキンをはずしてください。



注意

カウンターに厚みのない場合や、取付面が弱い場合は補強材などを設けてください。

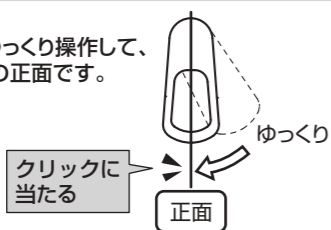
厚さ
最大30mm
最小5mm



(2) 本体が正面を向くように締付工具で固定してください。

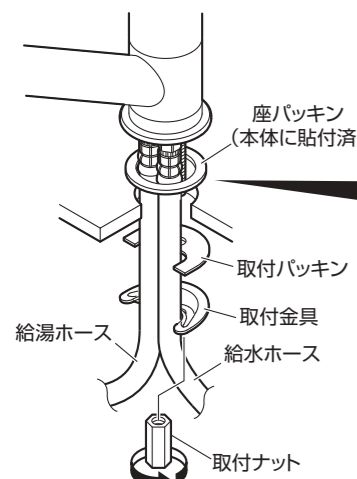
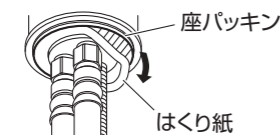
注意

レバーを右側から時計回りにゆっくり操作して、クリックに当たる位置が製品の正面です。



注意

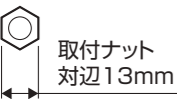
- 座パッキン裏面のはくり紙をはがし、本体をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンター穴中央に施工してください。座パッキンが穴からずれると漏水の原因になります。
- 水栓本体に浮きがないよう注意してください。



注意

- 取付時にレバーなど可動部分を持たないでください。破損のおそれがあります。
- ゆるみがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

ナット締付工具
SANEI品番：
R356(別売)
(ナット締付工具)

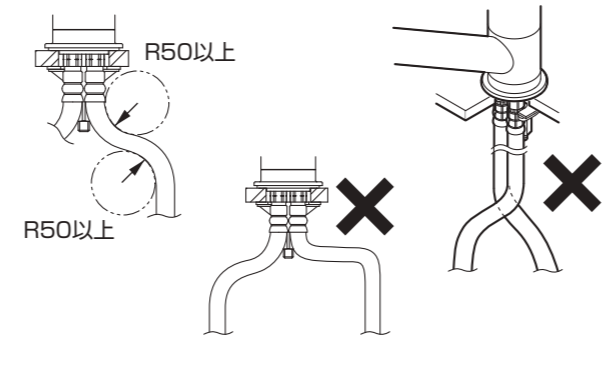


注意

ホース施工上の注意点

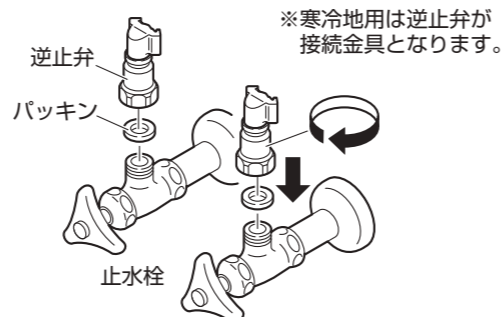
※下記注意事項は必ず守ってください。ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。ホースが折れた状態でご使用にならないでください。

- ホースの最小曲げ半径は50mmです。ホースを極端に屈曲しないでください。
- ホースを必要以上の力で曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
- ホース同士の不要な接触は避けてください。摩擦による外傷でホースの性能劣化の可能性があります。



5 逆止弁 (寒冷地用は接続金具) を取付けます。

カウンター表面から給水・給湯ホース先端までの長さの確保を行ってから逆止弁を止水栓などに固定してください。



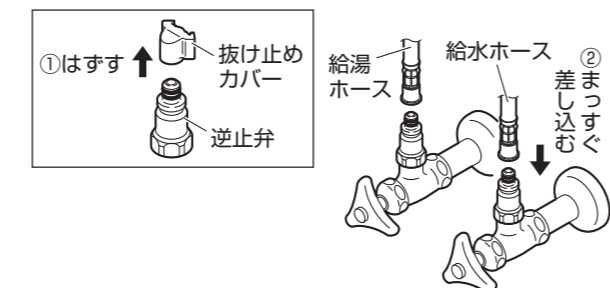
注意

- ゆるみがないように確実に締めてください。逆止弁が確実に締付けられていないと、水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

6 逆止弁 (寒冷地用は接続金具) と給水・給湯ホースを接続します。

(1) 逆止弁の抜け止めカバーをはずし、給水・給湯ホースと逆止弁のツバ部がすき間なく合うまで差し込んでください。

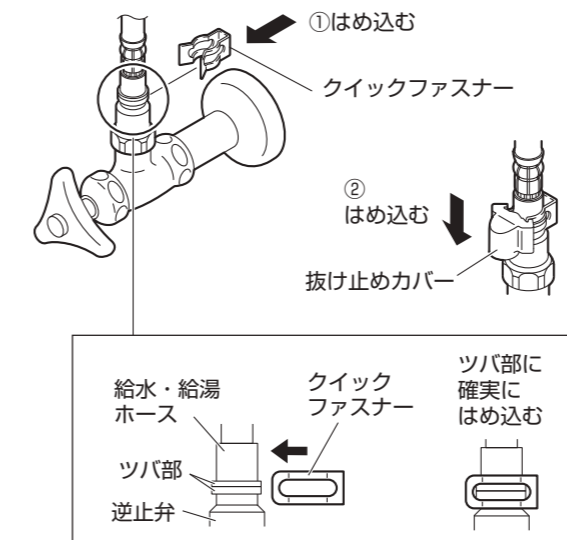
※寒冷地用は逆止弁が接続金具となります。



注意

- 逆止弁のオーリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- 抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なので、なくさないようにしてください。

(2) クイックファスナーを給水・給湯ホースと逆止弁のツバ部にカチッと音がするまで、確実にはめ込んでください。次に抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にはめ込んでください。

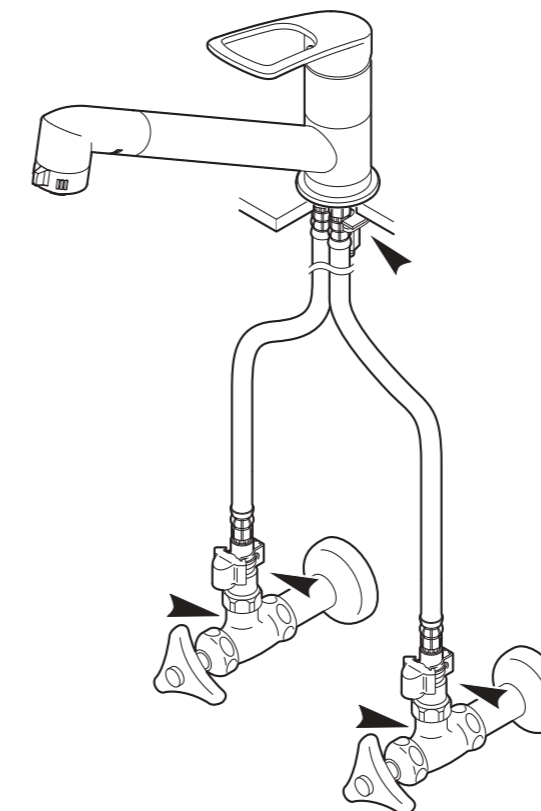


注意

- クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いに注意してください。
- クイックファスナーは、広げないでください。
- 給水・給湯ホースを上向きに引っ張って抜けないことを確認してください。

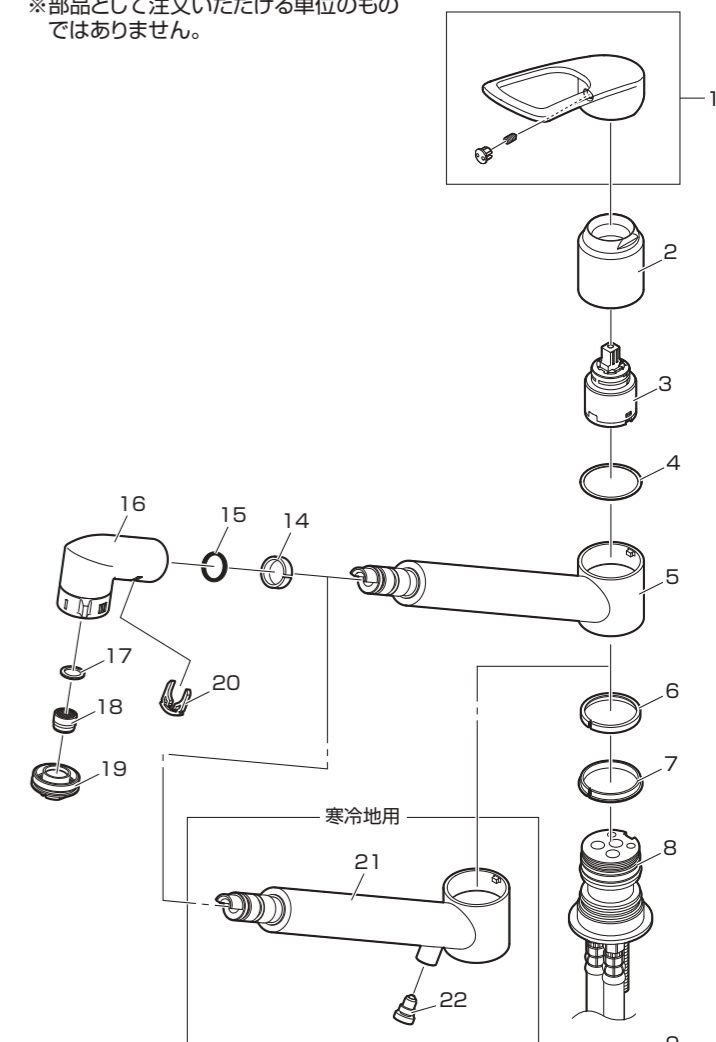
7 ガタツキ・水漏れをチェックをします。

接続後、各部に水漏れがないか必ず確認してください。ガタツキの確認後、止水栓を開いて各部に水漏れがないか必ず確認してください。水漏れがある場合は、もう一度はじめてやり直してください。



こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。※部品として注文いただける単位のものではありません。



K8711MEJV-13

一般用
1. レバー
2. カートリッジカバー
3. シングルカートリッジ
4. スペリパッキン
5. 吐水口
6. 割リング
7. 割リング
8. 胴
9. 座パッキン
10. 取付パッキン
11. 取付金具
12. 取付ナット
13. 逆止弁セット
14. 割リング
15. オーリング
16. スプレーヘッド組品
17. パッキン
18. 整流器
19. シャワー板
20. ホース止め

K8711MEJK-13

寒冷地用
21. 吐水口
22. 水抜プラグ
23. 接続金具組品

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
お問い合わせ先 ☎ 0120-06-9721
受付時間 9:00~17:30(土日祝除く)

シングルワンホール切替シャワー混合栓

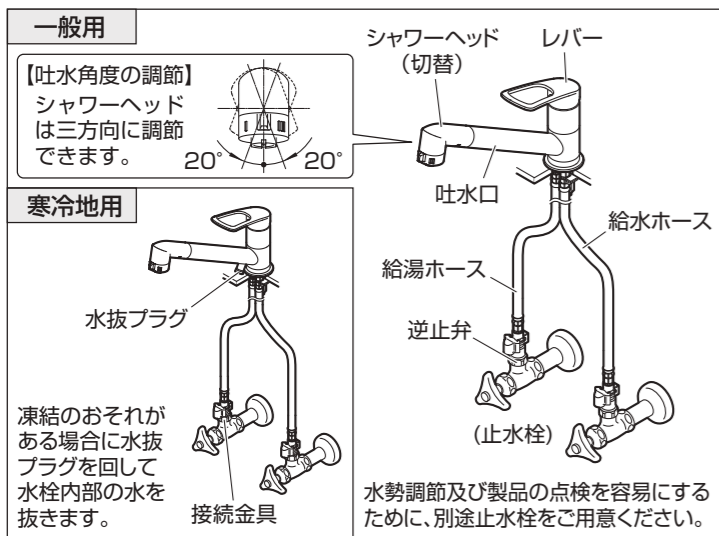
..... K8711MEJV-13
(寒冷地用 .. K8711MEJK-13)

取扱説明書

- ご使用前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 保証書にお買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名の記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

本製品について 各部の名称

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

- 警告** 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ 「注意しなさい!」(上記の「警告」・「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- 🚫 「してはいけません!」 (一般的な禁止記号です。)
- 🔧 「分解してはいけません!」
- 👉 「指示した場所に触れては いけません!」
- 👉 「指示通りにしなさい!」 (一般的な行動指示記号です。)

警告

- 🚫 小さいお子様だけのご使用は、避けてください。やけど・けがをするおそれがあります。
- 🔧 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 🚫 ●水栓の左側には直接肌を触れないでください。給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。
- 🚫 ●高温の湯をお使いのときは、吐水口に直接肌を触れないでください。吐水口は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。
- 🚫 (給湯器の設定温度について) 給湯温度は最高85℃まででお使いください。85℃より高温でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、42～60℃給湯をおすすめします。

警告

- 🚫 シャワーには高温の湯(60℃より高温)を通さないでください。給湯温度が60℃より高温の場合は、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。シャワーヘッドが破損し、やけどをするおそれがあります。安全のため、適温での使用をおすすめします。
- 🚫 レバーの温度位置を確かめて吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 🚫 湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。
- 🚫 高温の湯をお使いの後は必ずレバーを水側に戻してください。次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 🚫 シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。
- 🚫 他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがありますのでご注意ください。やけどのおそれがあります。
- 🚫 定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 🚫 (寒冷地用の場合) 水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意

- 🚫 朝一番の使い始めの水は飲まずに別の用途にお使いください。しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素がなくなってしまう、におうことがあります。
- 🚫 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や漏水の原因になります。
- 🚫 (樹脂メッキ付部品の場合) 樹脂メッキ部品には、下記のことを行わないでください。
 - 鋭利な物を当てる
 - 衝撃を与える
 - 落とす
 【樹脂メッキ部品の例】シャワーヘッド など

- 🚫 レバーは、ゆっくり動かしてください。レバーを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- 🚫 吐水口先端やレバーに重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。摩耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時に接合部から微量の水がにじみ出るおそれがあります。また、力をかけて回すと部品などが破損し家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- 🚫 凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- 🚫 (寒冷地用の場合) 凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

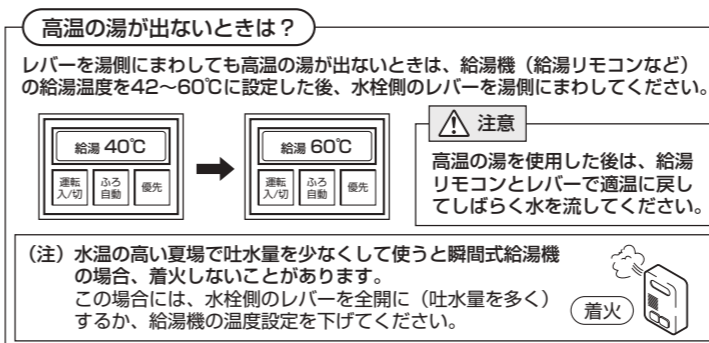
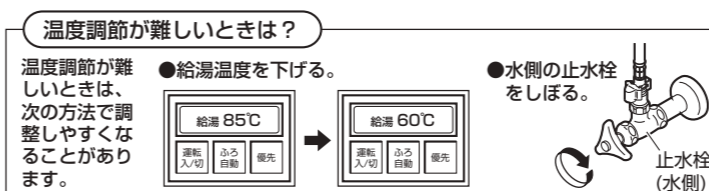
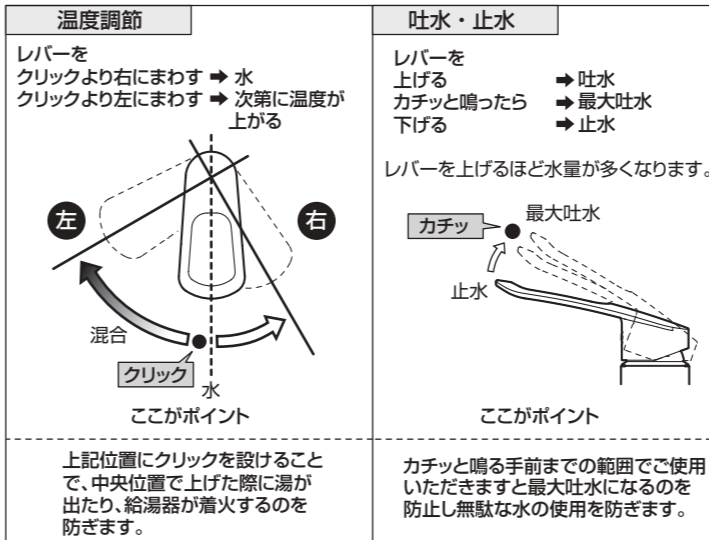
- 🚫 解氷機やアースを水栓に通電しないでください。水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- 🚫 長期間使用しない時は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。水漏れなどの事故の原因になります。

- 🚫 日頃から、ときどき吐水口・シャワーヘッドを回してください。吐水口・シャワーヘッドを長期間回さずに使用すると水あかなどが付着し、無理に回そうとすると、水漏れの原因になります。

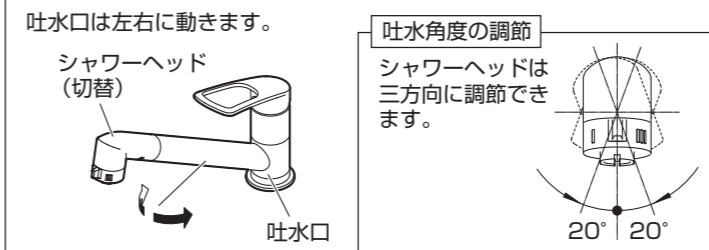
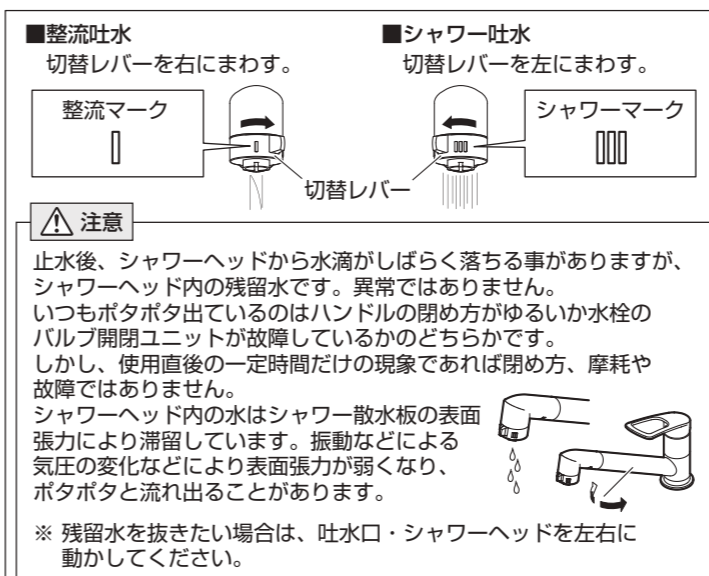
ご使用について 吐水・止水・温度調節

レバーで吐水・止水・温度調節ができます。



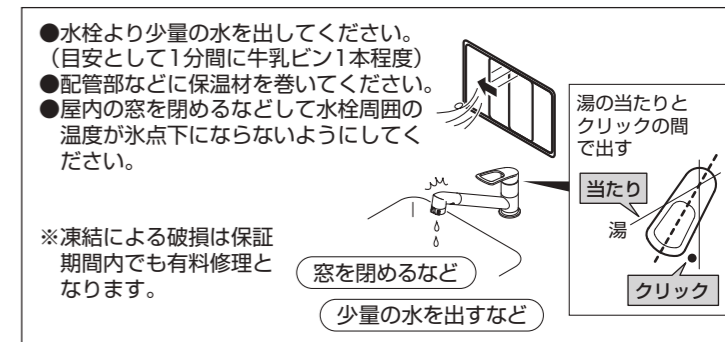
ご使用について シャワーの使用法

シャワーヘッド(切替)で整流吐水・シャワー吐水に切替えができます。



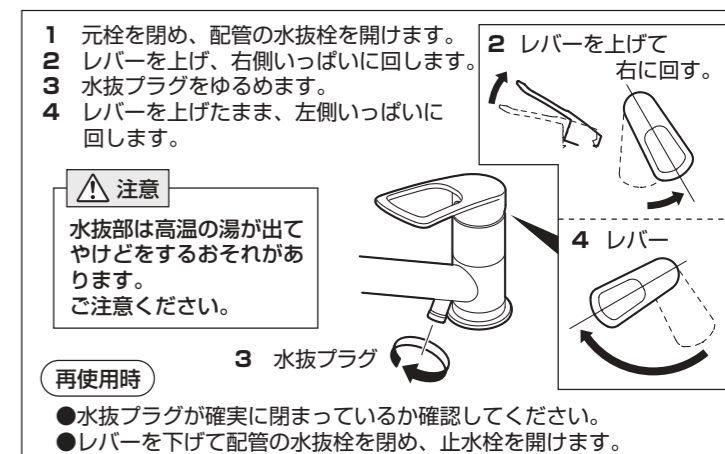
凍結予防について 一般用の場合

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。



凍結予防について 寒冷地用の場合(水抜き方法)

寒冷地用は寒冷地において配管中の水を抜く設備(水抜栓)とあわせて使用する製品です。凍結のおそれがある場合は、下記の方法で水抜きをしてください。



日頃のお手入れ 吐水口の掃除

吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事があつたり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

